



図書館だより



2024. 10 伊丹市立東中学校 図書館

ハロウィン

ハロウィンのシンボルといえば、かぼちゃの「ジャック・オー・ランタン」。ジャック・オー・ランタンとは、ランタンを持つジャックという意味です。ハロウィンでかぼちゃが使われるようになったのは古いお話が由来とされています。そのお話が「ジャック・オー・ランタン」です。

- ・ジャックという怠け者の男が主人公。

- ・ジャックは悪魔を騙して天国にも地獄にも行けなくなった。

- ・行くあてを失くしたジャックは、かぶを使ってライトを作った。

- ・1人行くあてもないジャックの霊は、今もハロウィンになると現れる。

原点のストーリーでは、かぶを使っています。もともとのお話の舞台はヨーロッパですが、この【ジャック】のお話がアメリカに伝わった当時、かぶよりもかぼちゃが主流だったため、かぼちゃでライトを作ったそうです。

図書館祭り

10月29日(火) 昼休み、ボランティアさんが図書館ハロウィン祭りを企画してくださっています。来館者にはボランティアさん&図書委員から手作りの素敵なプレゼントもあります！カチューシャや小道具など、仮装の用意もしていますので、ぜひ楽しみに来館してください！

《開館案内》

開館日時：昼休み

貸出冊数：1週間5冊

※英語検定・漢字検定の過去問題集(それぞれ5級～1級)を図書室に置いています。検定に向けて活用してみてください。

《おすすめの本》

『逆ソクラテス』

伊坂 幸太郎 集英社

学力も運動もそこそこの小学6年生の僕は、転校生の安齋から、ある作戦を持ちかけられる。それは、クラスメイトや担任の先生を巻き込んで、予想外の結末を迎え…。表題作をはじめ、全5編を収録。

『午後のチャイムが鳴るまでは』

阿津川 辰海 実業之日本社

文化祭で販売する部誌の表紙イラストレーターが行方不明になり、昼休みの校内を大搜索するが…。「いつになったら入稿完了?」など全5話を収録する学園ミステリー短編集。『THE FORWARD』など掲載に加筆修正。

『オルタネート』

加藤 シゲアキ 新潮社

高校生限定のマッチングアプリが必須となった現代。東京の高校を舞台に、3人の若者の運命が、鮮やかに加速していき…。悩み、傷つきながら「私たち」が「世界との距離をつかむまで」を描く。『小説新潮』掲載を加筆し書籍化。

『六人の嘘つきな大学生』

浅倉 秋成 KADOKAWA

成長著しいIT企業の最終選考。最後に残った6人に出された課題は、「1人の内定者を6人で決めること」。そんな中、6人それぞれの「罪」が発見された6通の封筒が発見される。彼らの嘘と罪とは。そして「犯人」の目的は…。

『心臓の王国』

竹宮 ゆゆこ PHP 研究所

17歳の鬼島鋼太郎が出会ったのは、白いワンピースのような服に身を包む、「アストラル神威」と名乗る美青年。鋼太郎の通う高校へ転入してきて、青春を謳歌しようとする神威。彼が抱える「恐ろしい秘密」を知った鋼太郎は…。

『推し、燃ゆ』

宇佐見 りん 河出書房新社

ままならない人生を引きずり、祈るようにアイドル上野真幸を推すあかり。ある日、真幸がファンを殴って炎上し…。デビュー作「かか」が三島賞候補になった21歳の第2作。『文藝』掲載を単行本化。

内容紹介：ことば蔵 HP より

※紹介した本は全て図書室で借りられます。